

20211205 第1回 ストップ！気候危機パネルディスカッション

ストップ！気候危機 どうする？所沢のゼロカーボン

昨年10月、日本政府は2050年までにカーボン・ニュートラルの実現を目指すと宣言し、11月には所沢市長が「ゼロカーボンシティ」を表明しました。これまでのエコタウン構想は市役所中心の施策でしたが、真のエコタウンにするためには、市と市議会、事業者・市民が協同してこの大目標に立ち向かうべきと考えます。地球生態系と調和したサステナブルな経済社会を目指し、加速する気候変動がもたらす危機をくい止めるため、所沢市民による、所沢市民のための、所沢市民の「ゼロカーボンシティ」について、世代や立場を超えたスピーチ&パネルディスカッションを開催します。あなたのご参加をお待ちしています。共に行動するきっかけにしましょう。

主催 所沢の明日を考える市民フォーラム／地球環境に学ぶサークル／所沢市民ソーラー

後援 所沢市

参加される方へのお願い

- ・マスクの着用をお願いします
- ・入室時には手指消毒、室内では咳エチケット等にご配慮ください
- ・発熱や咳など、体調がすぐれない場合は参加をお控えください

注意事項

下記について予めご理解くださいますようお願い申し上げます。

- ・イベント内容は、事前の予告なく変更・中止させていただくことがあります。
- ・イベントの様子を写真や動画撮影する場合がございます。それらは主催による広告物等メディアに掲載される場合がございます。

プログラム（スピーチタイムはスピーチ10分＋質疑応答5分です）

はじめに

ご挨拶 呼びかけ人（一社）所沢市民ソーラー代表 品川昭

スピーチ① Z世代 小出愛菜氏

スピーチ② 所沢市議 末吉美帆子氏

スピーチ③ 行政 マチごとエコタウン推進課 宮崎一氏

～休憩～（5分）

スピーチ④ 事業者 生活クラブ生活協同組合 埼玉 須長雅和氏

スピーチ⑤ 子育て世代 上田マリノ

スピーチ⑥ シニア世代 品川昭

～休憩～（10分）

パネルディスカッション&会場からの質問、アイデア出しなど

テーマ1：市のゼロカーボン達成にこれから必要なこと

テーマ2：わたしたちにできること

まとめ

終了

スピーカープロフィール

●小出 愛菜（所沢市民）

2021年3月大学卒業。気候変動対策を求める学生ムーブメント「Fridays For Future」での活動を経て、気候変動問題への理解と行動喚起を目的として開催される音楽イベント「Climate LiveJapan」の実行委員会の共同代表を務める。色々な立場の人々を巻き込んで、人と自然に対して思いやりのある社会を目指し、気候変動問題を他人事から自分事化している人を増やしたいという想いで活動中。

●末吉美帆子（所沢市議会議員）

埼玉県みどりの三富づくり懇話会（所沢ダイオキシン）小手指公民館運営審議委員、民生委員、地域文庫等で地域に深く関わる。2001～2007生活クラブ生協埼玉理事長。生活クラブ連合会女性委員長、埼玉県食の安全県民会議、協同組合石けん運動連絡会代表幹事。JA全農の業務改善命令に際して2期6年外部経営管理委員。2007～所沢市議会議員。正副議長、健康福祉常任委員長等を歴任。3人息子と3人の孫。

●宮崎 一（所沢市 環境クリーン部 マチごとエコタウン推進課）

平成26年に所沢市役所に入庁。収税課で収税業務を経験した後、環境政策課(後のマチごとエコタウン推進課)に異動。令和3年4月よりゼロカーボンシティ推進室として市のゼロカーボン行政に尽力。

●須長 雅和（生活クラブ生活協同組合 埼玉 専務理事）

1973年生まれ。越谷市在住。1992年 生活クラブ生活協同組合 入職。越谷センター、東部野菜デリバリーセンター、大宮センター、熊谷センター、川口センターにて共同購入事業の配送および組合員活動支援業務に従事。2009年 川口センター事務局長就任、2012年 本部へ異動。2016年 常勤理事就任。2017年 常務理事就任。2020年 専務理事就任（現在に至る）。

●上田 マリノ（所沢市民）

1984年生まれ。4歳児の母。美大在学中の作品ごみをきっかけに環境問題へ興味を持つ。卒業後はエコをテーマにアイドルとして活動。歌やSNSを使い独自のエコライフ普及活動を展開。現在は家事・育児・仕事の合間をぬって、環境に関するイベントや企画、執筆、講演などを行っている。東京商工会議所主催「eco検定アワード2015」優秀賞受賞。著書に『エコ娘が聞く！環境世代へつなぐ女性39人』（環境新聞社）

●品川 昭（所沢市民）

1944生まれ。（一社）所沢市民ソーラー代表。1990年（株）西友 環境対策部長に就任し環境問題と出会う。退職時の役職はセゾン総合研究所事務局長。故堤清二氏（セゾングループ代表）の打ち出した「お手本は、自然界」「無印良品」の開発思想を学び地球環境問題に傾倒。退職後の2007年所沢市廃棄物減量等審議会審議員（市民公募）をきっかけに「所沢・ごみ減量市民の力」を結成し環境汚染問題に取り組む。

以下、スピーカーレジメ（登壇順）

「20 代の私にとっての気候危機」

2021 年 12 月 5 日

一般社団法人 we Re:Act

所沢市在住 小出 愛菜（こいであいな）

◎若い世代の気候危機への意識、行動

「私たちは気候変動を止められる最後の世代」byWMO 事務局長（2018 年）

気候危機は、他の社会問題とも関係している（貧困、格差、ジェンダーなどなど）

「気候危機＝若い世代が取り組む問題」ではない

◎参加して下さったみなさんへ

気候危機はもはや、未来の問題ではありません。マイバックを持つなどのアクションでは根本的な問題には届きません。社会システムを変える必要があります。お家の電気を再エネに切り替えてみる、コミュニティに入る、署名に参加するなど自分に合った方法を選んで一緒に気候危機に対して取り組みませんか？

関連リンク（QRコードで読み込めます。）

 Climate Live Japan ホームページ	 Climate Live Japan Instagram	 Fridays For Future Japan ホームページ
 Fridays For Future Saiama Instagram	 NO YOUTH NO JAPAN Instagram	

【連絡先】
活動について詳しく聞きたい、疑問等がある方はお気軽にご連絡ください！
メールアドレス：aina@wereact.org

【関連キーワード】下記のキーワードで検索してみてください！

気候変動：350.org/Green Peace Japan/FoE Japan、人権：アムネスティ、
コミュニティ：Green TEA チーム環境活動家/350ACTION JP、署名：change.org、
ライフスタイル：1.5 度ライフスタイル、消費：ぐりちょ、本：人新世の「資本論」/
We の市民革命/ダウンロード、企業：パタゴニア/オールバーズ

気候変動を市民から

2021.12.5

所沢市議会議員 末吉美帆子

1999.2 所沢ダイオキシン事件

みどりの三富づくり懇話会

落ち葉堆肥循環型農業、「里山」の価値

生活クラブ生協の目指したもの

せっけん運動のリーダーとして目指したもの

議員として 自然エネルギー社会への転換を

SDGs、森林資源、太陽光、雨水、地中熱・・・

太陽光発電の光と影 メガソーラー開発の是非

越生、飯能、日高、南相馬市条例。

12月定例会の議案から

① 長期優良認定住宅 住み方を変える

② ナラ枯れ被害 手入れできない森林から自然の警鐘

生活協同組合、農業協同組合の一員として過ごしてきた日々。

市民が市政の主役。市民自治こそがカギを握る。

人を変える、社会を変えるためには自分が変わる。

ストップ！気候危機 どうする？所沢のゼロカーボン

(Z世代～シニア世代によるスピーチ&パネルディスカッションイベント)

生活クラブ生活協同組合 埼玉

専務理事：須長雅和

【生活クラブ生協の紹介】

1. 生活クラブグループの状況 (2021 年 3 月末)

- ・ 単協数 (法人数) : 33 単協・1 連合会
- ・ 組合員人数 : 411,082 人
- ・ 共同購入総利用高 : 1,067 億円

全国 21 都道府県に
ある生活クラブ生協
誕生 1965 年
生協設立 1968 年
埼玉設立 1974 年



2. 生活クラブ生活協同組合 埼玉 (2021 年 3 月末)

- ・ 組合員人数 : 34,702 人 (*所沢市 3,548 人 (2021 年 10 月末))
- ・ 共同購入総利用高 : 107.6 億円
- ・ 事業内容 : 配送 (6 ブロック)

店舗 (3 デポー : 所沢市、浦和区、越谷市 (建設中))

- ・ 所沢市内の活動 :

デポー (緑町で生活クラブ運動を可視化する店舗事業)

三富協同村 (下富の地で農地や林の保全と緩やかなつながりの場づくり)

生活クラブの仲間ワーカーズ・コレクティブによる所沢市児童クラブ「わくわくクラブ」(美原町)



【SDGs の理念に通じ、かつ留まらない 私たちの 2030 行動宣言】

- ・ 生活クラブに関わるみんなで、サステイナブルな未来をつくる



- ・ **「第一次 生活クラブ 2030 行動宣言」** は、SDGs の理念に通じ、かつ SDGs に留まらない生活クラブの取り組みの中から、さらに推進すべきことをまとめた宣言。
- ・ 生活クラブ⇒人間の生活に欠かせない「消費材 (Food)」、「エネルギー (Energy)」、福祉・たすけあい (Care)」を地域で自給・循環する「FEC 自給ネットワーク」づくりにチャレンジしています。F、E、C それぞれに独自の原則を定めています
- ・ **【8つの重要目標】** を掲げ、サステイナブルな未来の実現をめざしています。



重要目標 1 : 食料主権の考え方を基軸とした、国内生産の追求と、公正な調達をおこないます。

重要目標 2 : 素材本来の味、食材にまつわる知恵や文化を大切にして、健康で豊かな食の実現をはかります。

重要目標 3 : 地球の生態系を維持するため、海や陸の環境保全と気候変動対策に取り組みます。

重要目標 4 : 原発のない社会をめざし、再生可能エネルギーの生産と普及に取り組みます。

重要項目 5 : 誰もがその人らしく、安心して生活を営める社会をつくります。

重要項目 6 : 貧困と孤立を見逃さず、自立に向けて寄り添い、支え合い、多様な居場所と働き方をつくります。

重要項目 7 : 非戦と共生の立場を貫き、平和で公正な社会をめざします。

重要項目 8 : 情報開示と自主管理を基本とし、自ら考え、決め、実行します。

温暖化は止められない。だけど諦めない。 なぜなら私たちは地球で生きるしかないから。

自己紹介

社会人、子育て世代へメッセージ：シニア世代から学ぶことがたくさんある

シニア世代へお願い：「行動している若者」を応援してほしい

「なぜあの時、あの時代にちゃんと行動しなかったのか」

と孫世代に言われないように

気づきの機会提供、きっかけ作り

批判やダメ出しではなく、建設的な話し合いと行動を

温暖化は止められないと思っています。

でも、私たちはこれからもここで生きなければいけません。

どうか、人や動植物がこれからも生きていける環境を残していくため

一緒に行動しましょう。

環境ナビゲーター／幼児ママ 上田マリノ

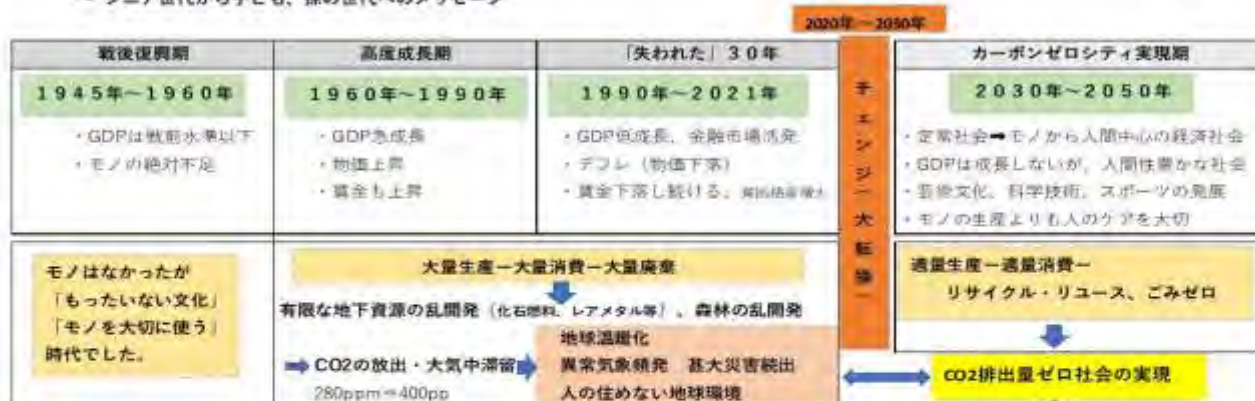
ストップ！気候危機 どうする？所沢のゼロカーボン に向けて

2021年12月5日

(一社)所沢市民ソーラー代表理事

品川 順

～ シニア世代から子ども、孫の世代へのメッセージ



シニア世代から子ども、孫の世代へ

- ★ 子どもの頃の「もったいない文化」「ものを大切に使う」文化を復活させるため
そのお手本を示そう。
- ★ 再生可能エネルギー（太陽光発電等）をシニアの世代がお金をだしあって建設し
次の世代のために残そう。
- ★ 断熱設計の木造建築+屋根にソーラー発電+電気自動車+カーシェアリングへ挑戦

現在のエネルギー使用量の40%削減しよう。

残りの60%は再生可能エネルギーに変えよう。

所沢に、今も残る里山、自然を守ろう。

よびかけ(案)

「（仮称）2050カーボンゼロ所沢市民会議」発足に向けて、みんな集まって、話し合おう！

「（仮称）2050カーボンゼロ所沢市民会議」の目的

2050カーボンゼロシティ所沢をめざして、
所沢市民による、所沢市民のための、所沢市民の行動計画をつくろう。

- まずは、2050カーボンゼロシティ所沢の目指す街の姿と多様な市民生活の姿を共有しよう。
- その実現に向けて、市や市議会とともに話し合い、
市民が主体となって、目標を定め、行動計画をつくろう。

【およその日程】

2021年12月5日	第1回討論集会	
2022年1～2月	第2回討論集会	
2022年3月	第3回討論集会	まとめの方向
2022年4～5月	（仮称）2050カーボンゼロ所沢市民会議	発足
～1年をかけて理念、目標、実行計画の策定する。		
2023年4月	実行計画のスタート	